

◆すこやかな暮らしづくり

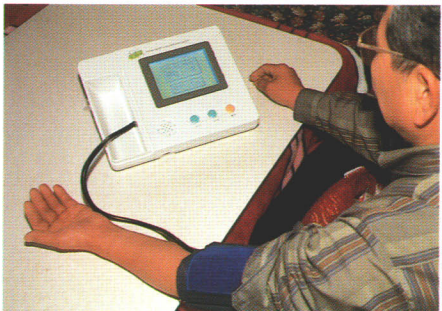
保健福祉

急激に進行する高齢化に対応しながら、全国に向かって福祉に関する最先端の情報を発信することをめざして、次のような保健、医療、福祉施策を推進します。

最初に「保健・医療体制の推進」として、在宅健康管理システムの導入など町民が安心して生活できるような地域トータルケア体制づくりをめざします。次に「地域福祉の充実」として、地域住民が互いに支援しあえるネットワークを確立します。また「高齢者福祉の充実」では、老後の心配がい



らない社会の実現をめざし、保健と医療が一体になったケア体制と高齢者が生きがいをもって社会参加できる体制づくりを推進します。さらに「児童・母子福祉の充実」では、子育て家庭を支援するきめ細かいサービスとともに、母子家庭等の生活の自立と安定を推進します。最後に「障害者福祉の充実」では、障害者の社会参加体制づくりと雇用対策を図ります。以上5つの施策から、すこやかな暮らしづくりをめざします。



上、憩の森ではりハビリも楽しく
下、在宅健康管理システム「うらら」

◆心豊かなひとづくり

教育文化

価値観の多様化と国際化の進展に対応して、創造性に富み、個性豊かで、郷土を愛する人材の育成をめざし、次のような教育、文化施策を推進しています。



まず「生涯学習の推進」として、幼児からお年寄りまでの様々な社会教育活動を展開するとともに、芸術・文化活動の充実をめざします。次に「学校教育の充実」として、適性規模校への学校の統廃合を住民の理解と協力を得ながら進めていくとともに、必要な整備を行って学習環境の充実と学校管理、運営の円滑化を図ります。また「社会体育の充実」として、さゆり公園スポーツ施設の利用の推進やスキー場等の整備により、手軽にスポーツに親しみ健康増進できる活動を推進します。最後に「交流事業の展開」では、交通基盤と情報通信基盤の整備の進展にあわせて、他の地域や海外との多様な交流事業を推進し、町づくりに活かしていきます。以上4つの施策展開のもと、心豊かな人づくりをめざします。



上、英語指導助手の授業
下、海外交流事業

施策概要



町は変わる。より住みよい明日へ向けて。
磐越道全線開通で始まった高速交通時代の幕開けとともに。
町は守る。清らかな自然と伝統の遺産を。
そして、すべてにやさしい健康のまち
西会津町をめざして。